

# KOCHI 2018 ROTARY 2019 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3357回 2018年7月24日 2018年7月31日発行

### ● 会長挨拶

皆さん、こんにちは。北口様から、お土産をいただいています。

先日、短期交換留学生の引率をされていたニュージャージーのメイプルウッドRCからバナーが届いていますので回覧します。

今朝方、吉岡音々さんが高知龍馬空港から旅立ちました。交換留学生というのは、当事者、受入家族にとってどういうメリットがあるか、常々考えます。私自身、随分前ですが、長期は3回、短期も何度か受け入れました。その間、小学生から中学3年までの3人の子どもたちが、非常に大きな影響を受けたと感じます。

日本の教育は、知識をたくさん吸収するという学び方が普通ですが、知識というのは道具です。こちらからア



メリカに行くと言語はぺらぺら喋れるようになりますが、言葉もコミュニケーションのツールです。では、もっと大事なものは何かと考えると、言葉や知識をあやつる力、すなわち人間力が大事だと。自分の子どもたちが人間的に成長できた出来事を振り返ってみると、非常に短い時間でしたが、長期や短期の留学生を受け入れた、その時期だったと実感しています。

吉岡音々さんにも、「向こうへ行ったら環境がガラッと違う。言葉も人種も習慣も違う。毎日小さな驚きの連続かもしれない。たくさんの体験をすることによって、自分自身を成長させる。すなわち人間力を高めてください」とはなむけの言葉を贈りました。

アインシュタインの言葉で「何かを学ぶためには、体験する以外に良い方法はない」という言葉があります。まさに、多くの体験を積んで、多くの学びを得て帰ってきて欲しいと思ったことでした。



### ■ 本日のプログラム [ 7 月 31 日 ]

桑原征一ガバナー公式訪問例会  
「ガバナーアドレス」

会 長	横 田 英 毅
副 会 長	大 久 保 千 堯
幹 事	中 島 和 代
副 幹 事	中 澤 陽 一
会報責任者	武 樋 泰 臣

● **ロータリーソング** 「四つのテスト」

● **今週のピアノ曲** 「ハナミズキ」 ピアノ演奏：宮地公美子会員

● **来訪ロータリアン**

長崎西RC 北口功幸氏

高知西RC 山岡俊則氏

● **お客様**

火曜会 佐竹真紀様



## ◆ ご挨拶

◎北口功幸氏（長崎西RC）

今日で3度目のメイキャップをさせていただきます。364日前、昨年7月25日が最初で、次に11月14日にお伺いしました。

7月に長崎と天草地方の潜伏キリシタン関連遺産が世界遺産に認定されました。ぜひ、皆さんも長崎へお越しただいただければと思います。



## ● ゲストスピーチ

### 子どもに本を手渡す仕事

高知こどもの図書館館長 古川 佳代子 氏

高知こどもの図書館は、昔の消費生活センターを20年ほど前、県が改築・改修を行い、日本で初めてのNPO法人が設立・運営する図書館として、1999年12月12日に開館しました。以来、18歳と6ヵ月です。



25年程前、橋本大二郎知事のころ、県立図書館が手狭になったので郊外に大きな図書館を作る計画がある。残った建物は図書館とは違う県有施設として利用する予定だと県議会で発表しました。そのころ、県立図書館の子ども室の読書会仲間だった私たちには、この建物は森の中の図書館として残って欲しいなという思いがありました。仲間の中には2万冊の本を持って地域文庫を開いている人、家に2000、3000冊の本を持っている人等がいて、これを県に寄贈すれば、こどもの図書館を創ってくれるかもしれないということになり、橋本知事にお目にかかりました。もちろん、そこですぐにやりましょうとはなりません。けれど、「広く県民、市民が県立のこども図書館を欲しがっている話は聞いたことはない。でも、あなた方5人以外の人から、こどもの図書館が欲しいという声が聞こえる日があれば、もう一度、話し合いませんか」と言ってくださいました。

私たちはまずは、マーケティングをしようと。夕刊の「仲間どうぞ」の欄に「語ろう夢のこども図書館」の会の案内を載せました。嬉しいことに数人が集まってくれて、こどもの図書館ができたなら、どんな活動をしたいか、どんな本を並べ

たいか、どんな場所にしたいか話し合い、レポートにまとめて署名を集めて、また県に持っていきました。それを何回か繰り返しているうちに、高知県でよさこい国体が開催されることになり、県立図書館を創る財政が、武道館やプール、道路に変わりました。

私たちの運動も諦めるしかないかとなったとき、県から問い合わせがありました。「あなたたちには人と本がある。もしそこに建物があれば、民間でこどもの図書館を運営することは可能ですか」と。お金の援助はできないけど、建物は無償で貸与できるということでした。早速臨時の会を開きました。資料費や人件費を試算すると年間1000万ほどの経費がかかります。そんなお金は全くない私たちが、貸し出しても1円もお金を生まない図書館を運営できるはずがないとは思いました。けれど、他の皆さんが「やろう」と言ったんです。「助けてくれる人はきつという。皆に助けたい、応援したいと思ってもらえる図書館を頑張ってつくろうよ」と言われました。

それで、皆で腹をくって県庁に行き、民間の図書館をやらせて欲しいとお話して、そこからは急転直下。まさか、自分たちで資金を集めて本を貸し出しできるようにするなんて全く考えてなかったのですが、署名をしてくださった6000名余りの方達に経過報告とともに、私たちの図書館を支える会員になってくださいとお願いしました。すると、まだどんな図書館になるかも分からないときに600人近くが会員になってくださり、それを力にして、1999年12月12日に開館を迎えました。

本を寄贈してくださったある方が、子どもたちが本を利用している姿を見て、「家庭にあった本が、今度は何千人とい



う子どもたちに見てもらえる。本がすごく喜びゆう。良かったね、こどもの図書館ができて」と言った言葉は、未だに忘れられません。それが今の頑張って活動している原動力になっていると思います。

この18年の間に大勢の子どもたちに本を貸し出すことができました。貸出冊数は約50万冊、来館者は約30万人。開館したころ小学生だった子どもたちは社会人になり、今度は会員として支える側になり応援してくれます。

新しく県立図書館がオープンしましたので、今までの建物は耐震工事の後、公文書館になります。2020年、私たちはその1階に引っ越しできるようになっています。現在のこどもの図書館は56万円ほどの不足金を抱えています。これを今年と来年でプラスにして、赤字を抱えずに、こどもの図書館開館20年目の新たな旅立ちとして、新しい場所で、子どもたちに本を手渡す仕事をしたいと思っています。

私たちの図書館は、本を貸し出すことはもちろんですが、いろいろな楽しいこと、文化的なことにも子どもたちが気軽に出会える図書館を目指しています。年4回のコンサート、大

人向けの絵本講座、子育て中の両親が絵本に親しむきっかけづくりや毎月のお話会など、本とそれに付随する楽しみ事を図書館で経験した人たちは大きくなって、いつか本から離れたとしても、また必ず本に帰ってきます。小さいときに本を読むことや図書館に行くことは、そんなに大変なことではなくて、コンビニに行くような当たり前のこと。そういうベースができていれば、豊かな心を持ち、他人の悲しみや苦しみにも寄り添える人になれるのではないかと思います。

私たちは本を媒体にして、子どもたちに豊かな人間になってもらえるきっかけづくりをしている図書館です。皆さんもぜひ、周りの若い人たちにこどもの図書館をご紹介ください。また一般向けの図書もありますので、今日のこの会が、一回は図書館に行ってみようかというきっかけの時間になれば嬉しいなと思います。そして、ひよっと会員になってもいいよということであれば、ご連絡ください。

本日は、皆さまにこどもの図書館に関心を持ってもらえるかな？という時間をいただけて感謝します。どうもありがとうございました。

## ● 横田会長コメント

小さいころ、本を読み聞かせていた子どもは、自分でもどんどん本を読むようになり、国語力が非常に高まります。言葉を正しく使うということは、正しい行動をすることにつながるのだと思います。小さいころから本に親しむ子どもを育てるのは、本当に大切なことだと思います。

## ● 幹事報告

- ・2670地区2021-2022年度ガバナーノミニージェジグネイトとして、中村RCの東 邦彦氏が決定しました。
- ・10月6日(土) 17時半から開催される中村RCの創立55周年記念例会の案内が届いています。
- ・高知東RC創立50周年記念式典への登録締切は8月20日です。
- ・来週は、ガバナー公式訪問例会です。ネクタイ着用をお願いします。例会終了後記念撮影を行います。



## ◎ 短期交換プログラム派遣学生・高野朝日さん出発

7月26日(青少年)短期交換プログラム派遣学生・高野朝日さん(土佐塾高校)が元気に高知空港を出発しました。これから約3週間アメリカ第7470地区(ニュージャージー州)でホームステイし、27名の仲間とともに様々な体験をして8月16日帰国予定です。  
ケガや病気が無いこと、そして友情を深め現地の方々とも大いに交流し、素晴らしい留学になることを期待しています。



成田空港

◇ 例 会 変 更 ◇					
高知南RC	8月9日	休会〈盆休み〉(阪)	高知中央RC	8月9日	休会〈盆休み〉(城)
高知西RC	8月10日	休会〈盆休み〉(三)	高知北RC	8月13日	休会〈盆休み〉(三)
高知RC	8月14日	休会〈盆休み〉(三)	高知ロイヤルRC	8月14日	休会〈盆休み〉(旭)
高知東RC	8月15日	休会〈盆休み〉(阪)	高知ロイヤルRC	8月21日	ロータリー休日(旭)
高知東RC	8月22日	時間変更例会(阪)	高知南RC	8月23日	ロータリー休日(阪)
高知中央RC	8月23日	夜間例会(城)	高知北RC	8月27日	創立記念夜間例会(三)
高知南RC	8月30日	夜間例会(阪)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (旭)…ホテル日航高知旭ロイヤル

### ニコニコ箱

- 北口 功幸 (長崎西RC) 本日で3回目のメイキャップさせていただきます。よろしくお願いいたします。
- 横田 英毅 } 本日、長期交換留学生、吉岡音々さんが米国に向けて元気に出発しました。筒井カウンセラー、中村国際  
中島 和代 } 奉仕委員長、お世話様でした。
- 筒井 善樹 長期派遣学生の吉岡音々さんが、今朝無事に米国に向け出発しました。お見送りいただいた会長、幹事さん、中村国際奉仕委員長さん、朝早くからありがとうございます。それにしても、横田会長のあいさつがすごかったです。あんな素晴らしいメッセージをいただけた今年の派遣学生は、幸せな学生だったと思います。横田会長、ありがとうございます。
- 澁谷 伸一 地区大会、キャンセルのお金、返金になりました。ニコニコします。
- 森 恒一郎 先日は、妻の誕生日にきれいなお花を贈っていただき、まことにありがとうございました。妻も大喜びで、家もとても明るくなりました。
- 出来 輝喜 7月20日、妻の誕生日でした。花のメッセージカードに「今年も元気で、よろしくお願いいたします。」と書きました。
- 武樋 泰臣 先週の週報で、米山奨学委員会発表の記事掲載に誤りがありました。発表された河野委員長はじめ委員、会員の皆さまに深くお詫び申し上げます。本日の週報にて訂正させていただきましたが、今後、このようなことがないように、会報責任者としてしっかりと務めてまいります。申しわけありませんでした。
- 高橋 淳二 } 戦争で犠牲になった豹の剥製「ハチ」修復のおりには高知クラブの皆さまには多大なるご協力をいただき、  
高橋 明子 } 誠にありがとうございました。この度ハチは、本日オープンのおーテピア5階の「高知みらい科学館」に常設展示される運びになりました。門田隆将先生の「奇跡の歌」、松成真理子先生との共作「ヒョウのハチ」という絵本、祓川学先生の「兵隊さんに愛されたヒョウのハチ」という児童書とともに展示しております。子どもたちに伝えていきたい作品です。また2018年8月5日(日)も門田先生の記念講演があります。皆さま、ぜひお越しください。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	メイクアップ	出席率
7月24日	(-6)92	64	12	10	86.05
7月10日	(-7)91	60	6	17	91.67

### ● 累計額 [7月24日現在]

ニコニコ箱	200,000円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	51,201円	ポリオ募金	47,600円
-------	----------	--------------------------------	---------	-------	---------

### ■ 次週のプログラム [8月7日]

ゲストスピーチ  
高知労働局雇用環境均等室  
雇用環境改善・均等推進管理官  
矢野 毅 氏  
「高知県における雇用環境の状況と働き方改革」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目2-15 高知新聞放送会館1階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス <http://www.221.ne.jp/kochirc/>